

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型重症児デイ きらめキッズ 南蔵王		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どものことを十分理解し、子どもの特性に応じた専門性のある支援が受けられている	楽しく得意なことを中心に興味を持って活動が積極的に行えるように工夫している	発達支援に関わる知識向上を図り、引き続き一人一人と向き合う支援を行う
2	事業所の活動プログラムが固定化されないように工夫されている	放課後等デイサービスガイドラインを再度研修し活動プログラムが固定化されないような取り組みを行う	活動内容の質の向上を目指しバリエーション豊かな活動プログラムを作成していく
3	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい子どもの健康や発達の状況について共通理解が出来ている	日ごろから様々な伝達手段で意思の疎通が図れるように連絡手段を複数設けている。保護者、職員と気軽にコミュニケーションが図れるような環境作りを意識していく。	さらにしっかりコミュニケーションが図れるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や保護者会等の開催により保護者同士の交流の機会が設けられるなど家族への支援がされている	秋の収穫祭など兄弟も参加するイベントの開催などはできているものの、父母の会等の活動がコロナ禍以降特に難しく開催できていない。	感染症等の対策をしつつまたオンラインの開催等開催の方法を検討していく
2	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されている	事業所では各種マニュアルを保護者の協力のもと策定し運用しているが、策定後の結果の保護者への周知、説明が足りていないことが分かった。	現在策定運用しているものを保護者に周知していく。
3	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がある	コンサートや行事等地域に出かけることは積極的に行っているが他の子どもとの交流はあまりできていない。	認定こども園、保育所、幼稚園等に声掛けをして交流が図れるようにしていく